

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 2 0 2 号	
件 名	除雪の出動と融雪剤の散布基準の見直し及び新潟駅高架橋の対応について	
要 旨	<p>市長は、市民のために必要なことは、いかなる抵抗があっても長の責任で判断すると発表しました。市長の10の基本政策は、公文書、約束です。徹底して議論され、公表されるべきです。最終的に、有権者の承認を得て当選しました。</p> <p>ことしも、除雪車の出動の時期が来ます。市報にいがたでは、積雪が10センチメートルより出動すると広報していますが、各区は、天候や外の様子を見て、現状では10センチメートルの雪がないと言いたい放題で、20センチメートル近くにならないと指示が出ません。そして、生活道路は雪の山や岩になってしまい、作業が困難になっています。なぜ、もっと早くトラック排雪をしないのでしょうか。積雪基準は、どこで、誰が計測しているのでしょうか。</p> <p>新潟駅から青山までの排雪は数時間置きで、生活道路は1回のみです。マニフェストで約束した、検討、整備の指示は出ましたか。対応を公表し、積雪10センチメートルで出動するよう求めます。</p> <p>また、融雪剤の散布指示は、ことしからどのような指示が出て、誰が判断して開始するのでしょうか。例年の事故等の検証はしたのでしょうか。坂道、カーブ、交差点は大丈夫でしょうか。数分で気温が変化し吹雪となる新潟で、誰が市民の命を守るのでしょうか。ここは、雪国新潟です。</p> <p>さらに、新潟駅高架橋下は、一般車を優先してほしいとの市民の多数の声が上がっています。本会議でも、数名の議員が質問しましたが、工事が始まっているのにバスが何本通過して、どこのルートを通るのか決まっていないレベルです。市長は、BRTは大幅な見直し、再検討すると言っていますが、どのような指示があったのか教えてほしいです。住民の声を第一に考えて検討するよう求め陳情いたします。</p> <p style="text-align: right;">(裏面につづく)</p>	
付 託 年月日 委員会	平成 30 年 12 月 4 日	第 1 項 } 第 3 項
		環境建設常任委員会
受 理	平成 30 年 11 月 20 日	第 3 8 1 号

	<p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none">1 生活道路等は，積雪 10 センチメートルで除雪出動すること。2 融雪剤は，散布基準を安全第一に考え対応すること。3 新潟駅高架橋下は，バスより一般車を優先すること。
--	---